

みんなで作る！

NewsLetter NO.④

2017.12月発行

長久手市経営企画課

ながくて未来図

～ながくて未来の物語をつくる！テーマ別検討会議を開催しました！～



長久手市では、現在、今後のまちづくりの指針となる「総合計画（愛称：ながくて未来図）」の策定を進めています。9月までに行ったワークショップ等でいただいた意見を「みんなの想い集」にまとめ、「大切にしたい5つの視点」と「6つのカテゴリー」を導きました。

そして、10月からは、みんなの想い集を基に、3回のテーマ別検討会議を開催し、10年後の長久手市の理想の姿を描いた「基本構想」を、「ながくて未来の物語」として物語調にまとめました。今後はこの理想の姿を実現するために「何をすべきか？」を、みなさんと考えていきます！

今までの経過

- ながくて未来図（総合計画）づくり
キックオフパーティ
- 知って、話して、考える
Think Nagakute キャラバン
- 小中学生からの意見
- 団体ヒアリング

みんなの想い集

大切にしたい 5つの視点

- 笑顔
- あいさつ
- 役割
- つながり
- 愛着

6つの カテゴリー

- ★人づくり
- ★自然環境
- ★交流
- ★子ども
- ★生活
- ★都市整備

テーマ別検討会議の流れ

第1回テーマ別検討会議（H29.10.21）

『みんなの想い集』で導いた6つのカテゴリーごとに「理想の未来のシーン」を考えました。

第2回テーマ別検討会議（H29.11.3）

カテゴリーごとの「理想の未来のシーン」をもとに、「未来の物語」を描きました。また、まち全体の将来像の要素出しを行いました。

第3回テーマ別検討会議（H29.11.26）

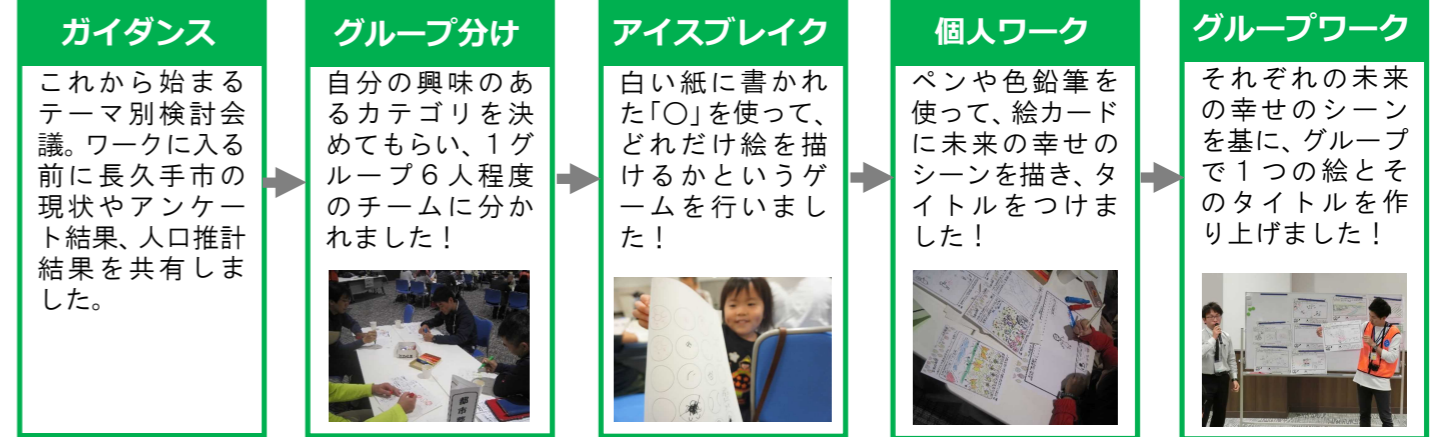
描いた「未来の物語」に足りない視点などを話し合いました。また、まち全体の将来像の検討を行いました。

第1回テーマ別検討会議

2017年10月21日(土) 午前10時半～午後1時

場所：イオンモール長久手4階 イオンホール 参加60名

第1回テーマ別検討会議では、“芸術の秋”ということで、「みんなの想い集」から導いた6つのカテゴリー（人づくり・子ども・自然環境・生活・交流・都市整備）における“未来の幸せのシーン”のタイトルとシーンを表す絵を描きました。まずはアイスブレイクで、絵を描く準備運動を行った上で、個人ワークでそれぞれの想いを形にし、グループで共有していきました！久しぶりに絵を描く人も、段々とコツをつかんでいき、各グループそれぞれで力作が出来上がりました！



みんなで長久手市の未来の幸せのシーンを描きました！

人づくり

“今ある場所”を使って、様々な方が集まれる場所を考える。その場所が大学や高校であれば、若者にとって地域交流が身近になる。そうすることで、地域活動を担うひとが育ち、地域が育っていく。

子ども

家族やご近所含め、まちのみんなで子どもを育てることで、親への負担が少なくなる。誰かが見守っているから、子ども達も1人で安心して遊べんだり、出掛けられるまちになったらいい。

自然環境

- 川や池の土手に穴を掘って繁殖するカワセミ。カワセミはコンクリートで固めた川や汚れた廃水が流れ込む川では生きていけない。カワセミが住むことが出来るようになれば、自然が再生する。
- 春はお花いっぱい芝生の公園、夏は川の生き物をみながら木陰の下を散歩。秋はたくさんの野菜を畑で収穫、1年中みどりや季節を感じられる長久手市になったらいい。

生活

- 身近な心配事や望みを市民と行政がそれぞれの役割を果たしながら、一緒になって取り組む。
- 赤ちゃんから高齢者まで家族が笑顔で安心して生活。ご近所さんとおしゃべりしながらつながりづくり。

交流

- 朝、登校中の子どもの挨拶が飛び交っている。公園に行くと、犬の散歩をしている人とゴミ出しの人が喋っている声が聞こえてくる。
- フラットバス停に行ってみたら、電子掲示板にイベント情報がたくさん載っている。今日は自転車で行ってみたいかな！

都市整備

- 移動するには、車が便利。だけど、運転が難しい人もいる。車がなくても、行きたいときに行きたいところへ移動できる便利さと大事な緑が残っているまちになったらいい。
- 自分の足で歩く。自転車を使う。まずは自分達でできることをやろう。それが「自治」の第一歩。自分たちでできることをやれば、顔の見えるまちづくりもつながる。

第1回テーマ別検討会議
作戦会議を開催しました！
(H29.10.26)

第1回テーマ別検討会議の結果を踏まえ、市民有志の方と第1回テーマ別検討会議 作戦会議を開催しました。ワークショップで皆さんが描いた未来の幸せのシーンを基に、象徴的なキーワードや基本目標をつくる上での視点を共有し、基本目標のたたき案を作成しました！



第2回テーマ別検討会議

2017年11月3日(金) 午前9時半~12時

場所：福祉の家2階 集会室 参加75名

第1回テーマ別検討会議で描いた未来の幸せのシーンと、作戦会議で検討されたシーンのタイトルと説明(=基本目標のたたき案)を参考にしながら、それぞれに物語をつけていきました。また、市全体の将来像に必要な要素についても話し合いました！

人づくり 「やってみたい」が伝染するまち

基本目標のたたき案(2028年の理想の姿)

- ・ 様々な人がまちに関わっている。
- ・ 人生100年時代にふさわしい“働き直し”“学び直し”ができる
- ・ いつでも、誰でも「やってみたい」が叶う環境が整っている
- ・ その拠点は市内の学び舎や共生ステーション
- ・ 高齢者、障害のある方、子どもなど多様な人達が時には教え、時には教えられる「学びの循環」ができています
- ・ 「学び」を軸に、自然と人と人がつながっている
- ・ 自然とつながるまちで、子ども達も自然と「自治」を学んでいる

第2回テーマ別検討会議での意見

- つながり合う・助け合うことが必要
- 共生ステーションや市内の大学や高校に多様な人が集まるといい
- 互いの良いところを引き出し合えたらいいね
- 学び合いができる中で、人生100年時代の学び直し・働き直しができるまちを目指す

子ども ながくてのみんながついているんだ！

基本目標のたたき案(2028年の理想の姿)

- ・ 子どもの笑顔であふれている。
- ・ 子育てを通じた交流により地域とのつながりができて、気軽に相談できる環境がある
- ・ 地域のつながりがあり、誰もが見守っているため子ども達が自由に遊んでいる
- ・ 子どもだけではなく、親にも居場所がある
- ・ 親だけでなく、地域、自然、まち全体で子育てをしている

第2回テーマ別検討会議での意見

- 様々な事情がある子どもたくさんいると思うけど、みんな笑顔だといい
- 頼れるネットワークを構築したい
- 子どもを育てたくなる環境がある
- 子どもがやりたいことにチャレンジできる

自然環境 みんなでみらいへつなぐみどりあふれるながく/未来へつなぐ緑はまちの宝物

基本目標のたたき案(2028年の理想の姿)

- ・ 豊かな自然に恵まれている
- ・ 西の整備された市街地には公園や街路樹等、至るところに“みどり”があり季節が感じられる
- ・ 東には、都市部から近いまちとは思えないほど、里山や田畑が残っている
- ・ みんなが香流川を愛し、カワセミも住みついているんな生き物からも愛されている
- ・ 今ある自然をほったらかしにするのではなく、「まちの宝物」として未来へつなぐ意識がまち全体に根付いている

第2回テーマ別検討会議での意見

- 雑木林のある自然な場所が残っているといい
- 後継者が欲しい農家と農業等をやりたい人をつなるといい
- 自然を「まちの宝物」として未来へつなぐ意識があるのがいい
- 豊かな自然と共存できているといい

市全体の将来象へ
入れたい要素

- ★みんな(みんなで、愛着、多世代等)
- ★みどり(里山づくり、緑、自然等)
- ★子ども(子どもの笑顔)

- ★参加(自治、市民参加、交流等)
- ★伝える(思いを伝える、あいさつ、思いやり等)
- ★インフラ(住みやすい、歩きたくなる等)

◆プログラムの概要◆

グループ分け

自分の興味のあるカテゴリを決めてもらい、1グループ6人程度のチームに分かれました！

アイスブレイク

「紅葉、見に行こうよ！」をテーマに、チームで協力して、ひとつの物語をつくりました。

グループワーク①

作戦会議で検討されたシーンのタイトルとその物語をブラッシュアップしていきました！

グループワーク②

「市全体の将来像」に必要な要素を3つ考え、ふせんに記入し、全体で共有しました！

生活 誰もが安心して暮らせるまちづくり/「安心して暮らす、安全なまち長久手」のいきいき生活が、私たちの願い

基本目標のたたき案(2028年の理想の姿)

- ・ 様々なつながりにより誰もが安心して暮らしている
- ・ 生活する上での困り事を、家族・地域・行政などの様々な主体が役割分担をして、解決している
- ・ まちでよくご近所さん同士がおしゃべりする姿をみかける
- ・ 日頃から声をかけあうことで、防犯や防災にも役立っている
- ・ 高齢者が経験や知識を活かし、いきいきと活躍している
- ・ みんなに地域で役割があり、いつまでも元気

第2回テーマ別検討会議での意見

- 行政と地域の役割が明確になるといい
- 日頃からのあいさつや声かけが活発になるといい
- 元気な高齢者が地域で活躍しているといい
- 誰もが安心して暮らせる地域づくりができるといい

交流 いつでもどこでもだれとでもいつも広がる幸せな「いい日常」/いつでもだれでもどこへでもフラッと広がる幸せの和

基本目標のたたき案(2028年の理想の姿)

- ・ 地域の資源を活用した様々な交流が生まれている
- ・ ふらっと公園に行けば、子どもと遊ぶおじいちゃん、スポーツをしている人など色々な和が広がっている
- ・ 文化の家や図書館、古戦場公園では、市内外多くの人にぎわい、交流が生まれている
- ・ 情報インフラも整備され、市内の情報をいつでもどこでもキャッチできる
- ・ 暮らしに彩りを与える幸せな「いい日常」が長久手市にはある

第2回テーマ別検討会議での意見

- 誰とでもつながり、話ができる交流場所があるといい
- どこに行っても何か知ったり、体験できたり、楽しみが広がるまちになるといい
- まずは「おはよう！」から始まるといい
- いつでも情報を共有できるといい

都市整備 あえてあるいてもみたくなる〇〇があるまち/住んでることがうらやましがられるまち(どこにでも行けるまち)

基本目標のたたき案(2028年の理想の姿)

- ・ 依然として「住みよいまち」と言われている
- ・ リニモやNバスなどの公共交通が整備され使いやすく、車がなくてもそこまで困らない
- ・ 便利であると同時に、自然も大切にされ、「自然」と「まち」が共存している
- ・ 自然もあり、道も整備されているので、外出の機会が増え、歩いている人も多い
- ・ 車を使えば、早いし楽かもしれないけど、なんだか「あえて歩いてみたくなる」魅力がこのまちにはある

第2回テーマ別検討会議での意見

- その人にあった交通手段が選べるといい
- 自然と昔ながらの町並みが大切にされているといい
- 公共施設へのアクセスがスムーズになるといい
- 生活する上で必要なので「買い物」のキーワードはいれた方がいい
- 自転車などを活用し、車中心にならないまちになるといい

第2回テーマ別検討会議
作戦会議を開催しました！
(H29.11.17)

第2回テーマ別検討会議作戦会議では、カテゴリごとの物語の再検討を行った後、全体で将来像について、大切にしたい視点や候補案等をフリートーク形式で検討しました！

第3回テーマ別検討会議

2017年11月26日(日) 午前9時半～12時

場所：福祉の家2階 集会室 参加73名

第3回テーマ別検討会議では、今まで検討されてきた理想の未来の物語に対して、「共感した視点」と「足りない視点」という2つの視点で語り合いました。また、第2回作戦会議で検討された将来像について共有した上で、グループごとに話し合いました！

6つの「理想の未来の物語」を検討しました！

人づくり～「やってみたい」でつながるまち～

2028年の長久手市が、誰かの「やってみたい」という想いを軸に「学びの循環」が起き、その学びで、人が育ち、さらに、その過程でつながりも生まれている、という理想のまちになっているという様子を、大学で長久手市に引っ越してきた大学生を主人公として描いた物語

◆共感した視点◆

- ・多世代交流ができていける
- ・学び直しができる環境！
- ・学生も意見を求められる

◆足りない視点◆

- ・多様な人が集まる方法
- ・コーディネーターやリーダーが必要

子ども～子どもが感性豊かに生きられるまち～

2028年の長久手市が、「まち全体で子育てをしている」ようなあたたかい雰囲気があるおかげで、子ども達は、ありのままのびのびと感性豊かに生きられ、そして親もいきいきと暮らせる理想のまちになっているという様子を、結婚を機に隣町から長久手市に引っ越してきた3人の子どもを持つ家族を主人公として描いた物語

◆共感した視点◆

- ・「まち全体」で子育てしている所
- ・感性豊かな育ち
- ・地域があたたかく見守ってくれてる

◆足りない視点◆

- ・障がいのある子どものことも含められないか？
- ・両親ともに地域とのつながりがあると良い

自然環境～みんなでみらいへつなぐ みどりはまちの宝物～

2028年の長久手市が、昔からある自然を「まちの宝物」として大切に、またその宝物を次世代につないでいく意識が育っているという様子を、産まれてから40年間ずっと長久手に住む人を主人公として描いた物語

◆共感した視点◆

- ・至るところに「みどり」がある
- ・いろいろな生き物が住んでいる所
- ・自然を愛し、守る人がいる

◆足りない視点◆

- ・受け継ぐ人は減ってしまうと思う
- ・有害な動物とどう共存していく？



グループ分け

自分の興味のあるカテゴリを決めてもらい、1グループ6人程度のチームに分かれました！

グループワーク①

今まで話しあった物語をみながら、「共感する視点」や「足りない視点」を語り合いました。様々な要素を入れながら、実現したい素敵な物語が出来上がってきました！

グループワーク②

他市の将来像の事例や作戦会議で提案された候補案や大切にしたい視点を全体で共有しました。その後、グループで今までの議論を踏まえ、まちの将来像について語り合いました！

生活～みんながつながり、誰もがいきいきと安心して暮らせるまち～

2028年の長久手市が、生活する上での困りごとを、家族、地域、行政とで、役割分担しながら解決し、誰もがいきいきと安心して暮らせるまちになっているという様子を、定年退職してから「地域デビュー」した高齢者を主人公として描いた物語

◆共感した視点◆

- ・こんな地域をつくれたらいいと思う
- ・地域に役割がある
- ・ご近所さん同士のあいさつ

◆足りない視点◆

- ・現実には役割が少ない
- ・地域デビューするには？

交流～いつでもどこでもだれとでも 広がる幸せの和～

2028年の長久手市が、「今日はどこに参加しようかな」「だれを誘おうかな」って迷ってしまうほど楽しいイベントや場所がたくさんあり、また、情報発信も活発で長久手の魅力がどんどん広がって交流がさらに盛んなまちになっているという様子を、出かけるのが好きな中学生を主人公として描いた物語

◆共感した視点◆

- ・施設やイベントが活かされている
- ・交流の原点は「あいさつ」
- ・情報がどこにいてもキャッチできる

◆足りない視点◆

- ・イベントに家族で行けると良い
- ・情報取得のノウハウがあると良い
- ・顔が繋がってこそ「だれとでも」

都市整備～あえて、歩いてみたくなるまち～

2028年の長久手市が、公共交通やそれ以外の移動手段が整備され、また、「自分で行ける場所は歩いたり自転車に乗ったりして自分で行く」という意識が根付いているため、誰もが安心して楽しく外出できるまちになっているという様子を、運転免許を返納した高齢者を主人公として描いた物語

◆共感した視点◆

- ・タイトルがいい
- ・公共施設にストレスなく行ける
- ・自然との共存

◆足りない視点◆

- ・公共交通が強すぎるのでは？
- ・みんなが歩く理由をつくるのが大事

まち全体の将来像を検討しています！～現在の候補案～

■きづき、きずく。

まちの資源や課題に「気付く」、これからさらにまちや人と人との関係性を「築く」という意味が込められています。

■一歩前へ、二歩未来へ。

2050年という「未来」を見据えて、まずはそのための「一歩」を踏み出そうという意味が込められています。

■けもの道をいく。

人口減少・少子高齢化という難しい時代に、市民主体というこれまた難しい手段で進んでいこうという意味が込められています。

■手と手で創造 活緑のまち 長久手

手を取り合って、まちの宝である「緑」をさらに活かしていこうという意味が込められています。

■育む“わ”～笑・和・輪・羽・話～

5つの“わ”を育んでいこうという意味が込められています。笑⇒笑顔、和⇒平和、輪⇒つながり、羽根⇒羽ばたく、話⇒対話

■冒険の主役はぼくら ながくて未来図

「ながくて未来図」になぞらえて、計画を進めていくのは「私たちみんなだ！」という意味が込められています。

最後に…

ながくて未来図づくりは、これからもまだまだ続きます！

全3回のテーマ別検討会議を経て、総合計画の基本構想の基本目標を、10年後の理想の姿を描いた物語「ながくて未来の物語」として、タイトル・物語・イラストで検討してきました。今後は、この「ながくて未来の物語」を実現するための手段をみんなで話しあっていきます。

ながくて未来図づくりは、まだまだ始まったばかりです。今後も、多くの長久手市に関わる方と計画づくりを進めていくため、ご協力をお願いします！

アンケートより

■ 今日特に「気づいたこと」や「発見したこと」は？

- ・自分と同じ思いや言葉を抱えている方が思っているよりたくさんいることがわかって有意義でした。
- ・今までとても素敵で良かったですが、今回特に新鮮で良かったです。
- ・みなさんがとても熱心に長久手のことを考えていた。
- ・子どもが参加してくれてよかった！
- ・回数を重ねるごとに皆さんの想いが熱い！より、具体的な話ができるので、毎回楽しみです。
- ・若い世代ももっと声をあげた方がいい！

■ 自由意見

- ・この企画が更に発展、活性化されることを期待しています。
- ・絵で表現するのは難しかったが楽しく参加できた。
- ・今日のすてきな人たちとの出会いに感謝です。
- ・10年、20年後を見つめられるといいかも。
- ・WSの内容がいつも楽しいです。どうやって考えているのか知りたい。



次回予告

第4回、第5回テーマ別検討会議を開催します！

内容：ながくて未来の物語を実現するための具体的な手段を考えよう！

日時：2018年1月13日（土）、28日（日）※両日9：30～12：00

西庁舎3階研修室

※詳細はチラシ及び市ホームページにて